



アフリカ 8 か国の医療関係者 公立小松大学保健医療学部で オンライン研修を受講

石川県の経験を、アフリカの地域医療サービス改善へ

国際協力機構(以下、JICA)は、日本国際協力センターと公立小松大学保健医療学部の協力を得て、2022年度青年研修「保健医療」(オンライン研修)を実施します。

すべての人には健康に生きるため、医療や介護といった保健・福祉サービスを受ける権利があります。しかし開発途上国の地方部では、いまだ妊産婦死亡率や乳児死亡率が高い状況が続いています。この背景には、保健医療への予算や保健サービスに関わる職員の不足、職員への研修機会の不足等の課題があります。そのような状況のなか、JICA はオンラインで研修を行うことで、多忙な現地職員が職場や家で知識を学べる機会を提供しています。

本研修は、公立小松大学保健医療学部の先生方が中心となって講義・討議を行います。講義では、石川県(特に地方部)の経験を学び、討議ではいかに予算や職員数等の制限があるなかでも、よりよい地域医療サービスを提供していくかについて意見交換を行います。最終週には、研修員が、研修での学びをどのように活用していくかについての発表セッションがあります。同セッションには、公立小松大学の学生も参加し、研修員と交流するとともに、海外の地域医療サービスの現状についても理解を深めてもらいます。

公立小松大学保健医療学部が有する知見を、アフリカの地域医療サービスの改善へつなげる本研修について、ぜひご取材いただきたく、以下にてご案内申し上げます。

【研修概要】

- ・ 研修期間：11月30日(水)～12月27日(火)
- ・ 研修実施機関：日本国際協力センター(JICE)中部支所
- ・ 協力機関、実施場所：公立小松大学保健医療学部

【取材いただけるプログラム】

(1) 2022年12月13日～15日 17:00～20:00

ライブ講義は、公立小松大学保健医療学部の内部をライブ撮影しながら、看護師教育についての講義を行う。

- 12/13 ライブ視察:基礎看護:日本における看護師教育の環境
- 12/14 ライブ講義:母子看護演習室
- 12/15 ライブ講義:臨床工学科の3つの実習室

(2) 2022年12月26日～27日 17:00～20:00

研修員による成果報告会。講義を担当した公立小松大学の教職員が各報告を聞き、アドバイスをを行う。学生も参加し、研修員との交流・意見交換を行う。

【取材場所】

公立小松大学保健医療学部(末広キャンパス)

【取材申し込み方法】

必要事項を記載の上、12月7日(水)17時までに以下の宛先へメールでお申込みください。

<必要事項>①御社名/御媒体名、②部署名、③お名前、④電話番号、⑤メールアドレス

<宛先>Miyake.Nobuko@jica.go.jp/担当者 三宅展子

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本案件は、SDGs 目標3の“すべての人に健康と福祉を”を主な目標に取り組んでいます。

【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA 北陸)

業務課 三宅

TEL 076-233-5931 e-mail : Miyake.Nobuko@jica.go.jp